



健康経営優良法人2022 インタビュー

# Voice Report

# 健康経営 アクサ式

## 日本介護サービス株式会社

「いつまでも健康で元気に働きたい」を実現するために

代表取締役社長 安藤 憲昭 氏  
 本社所在地 愛知県豊田市樹木町  
 主な事業内容 介護業  
 従業員数 155名(男性:56名・女性:99名)  
 健康経営優良法人 2019・2020 2年連続認定  
 ブライト500 2021・2022 2年連続認定

健康経営優良法人  
2022 認定

ブライト500

弊社の「健康経営への取組」は安全衛生活動の『社内健康づくり』から始まりました。継続は力なりです。約10年前より「健康づくり活動」を毎年コツコツと根気よく積み上げてきた成果として、社員の意識向上・休職や退職者減少など年々少しずつですが効果として表れ昨年度と今年度において健康経営優良法人ブライト500の認定も頂く事が出来ました。まだまだ課題は山積してしますので今後も基本方針【和・思いやり・積極性】を柱に活動を継続していきます。

### 女性が活躍している会社 だからこそ女性社員の健康づくり

女性社員数が全社員数の約2/3を占めていますので女性社員の活躍や健康維持は事業発展にとって、とても重要な課題となっています。そこで女性社員の健康づくりプロジェクトチームを結成。腸内フローラ活性化プロジェクト（腸内環境を整える）【腸内フローラの会（4週間毎日酢キャベツを食べる会）】多数の女性社員の方々に賛同や参加をして頂きました。女性社員の健康相談・健康づくり活動を定期的実施していき、更に働きやすい職場環境になるよう活動していきます。

### 健診結果・健康習慣アンケートなどの集計を 客観的に見る・現状を知る

健診結果の集計や健康習慣アンケートなどの結果を客観的にみて健康リスクの高さが浮き彫りになりました。特に40歳以上の男性社員の健康リスクが高い結果となっていますので、まずは特定保健指導の対象者を減らしていく活動を実施しています。【85会（男性メタボ基準である腹囲85センチ以内になる）】毎月の体重測定及び運動メニューの課題を実施してもらいました。まだ始めたばかりの小さな第1歩ですが、少しでもリスクを減らせるように活動を継続していきます。

### 健診を受診するだけでは健康になれない

毎年6月末に定期健康診断を実施しています。全社員が受診しやすいように受診会場を社内に入れて3日間実施。まず最初に3日間の中で都合の良い日時（就業時間内）の希望をとり出来る限り希望に沿って受診してもらっています。健診直前対策として30日間【『チャレンジ宣言』（自ら健康づくりを宣言し実践する）】を実施し意識を高めてもらっています。また健診結果後には、再受診対象者への受診勧奨及び特定保健指導の受診を積極的に推奨しています。毎年全社員が健診を受診。健診結果オールA（全ての項目でA判定）の表彰者も増えました。

### コロナニモマケズ 社内コミュニケーションは健康の必須アイテム

コロナ禍により毎年開催している日帰りバス旅行が困難な状況下ですが、社員同士のコミュニケーションは心の健康づくりに欠かせません。季節ごとにフォトコンテストを実施し、応募して頂いた社員の写真は全て掲示し表彰も行っています。その他、社員紹介（写真・コメント入り）の掲示や各職場の紹介ビデオを作成するなど個人や職場単位でのコミュニケーションを図れるように工夫しています。

### 手軽に気軽に・・・みんなで楽しく野菜生活！

社員の食生活改善は健康な身体づくりには必要不可欠です。【野菜を摂ろうデー】（6月～12月毎週木曜日）農園で野菜をつくっている社員に社内にて『野菜販売』をしてもらっています。手軽に新鮮な野菜を買えるメリットを生かし、少しでも野菜を食べる習慣を身につけてもらうようにしています。社員同士で「この野菜の名前は？」「どう調理するの？」など野菜名や調理方法についての会話が弾み、野菜が社員間のコミュニケーションツールにもなっています。



2021・2022 認定証

(右)代表取締役 安藤憲昭  
(左)健康経営担当者 阿部耕造

【毎週木曜日は野菜を摂ろうデー】  
獲れたて新鮮野菜を社内販売

※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

問合せ先・担当者